

【会合概要】

1.日時：2009/2/20(金) 15:00-17:00

2.場所：大林組東京本社 14F C-5 会議室
東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟

3.進行：市川(レスキューナウ)

4.記録：議事録>野田(アジア航測)、災害情報項目一覧表>黒木(ユニアデックス)

5.出席者(以下10名：敬称略)

市川(レスキューナウ)、高橋(インフォコム)、須藤(横河電機)、森本(富士通エフ・アイ・ピー)、小原(NEC フィールドディング)、副島(大林組)、黒木(ユニアデックス)、森島(SMC)、古藤(パスコ)、野田(アジア航測)

6.内容

(1)「結果の確認」

・第4回の分析結果を以下のように取りまとめたことを確認した。

①BCAO 災害情報項目 090218.xls の Sheet1 (グルーピング図)

・「リスト」(収集情報 [インプット]、伝達情報 [アウトプット]) についてポストイットで再整理した災害情報をグルーピングした図。

②BCAO 災害情報項目 090218.xls の Sheet2 (一覧表)

・災害情報項目、アクション [インプット]、アクション [アウトプット] の関係を一覧形式に整理した表。

(2)「言葉の定義」

・「社員」「職員」「要員」の呼称を如何に統一するか？

・とりあえず「人員」として統一し、BCAO事務局へ承諾確認をとることとする。

(3)「情報項目の整理」

・災害情報項目一覧表の見直し、整理した

・第4回の分析結果「BCAO 災害情報項目 090218.xls の Sheet2 (災害情報項目、アクション [インプット]、アクション [アウトプット] の関係を整理した表)」の言葉の整理と項番の付け。

・40番まで終了。

・整理結果は黒木氏(ユニアデックス)が「BCAO 災害情報項目 090220.xls」として取り纏め。

(4)今後の進め方について

①「BCAO 災害情報項目 090218.xls の Sheet1」のまとめ方について(議論)

・フェーズ毎に変化する情報を如何に表現するか？

・出来るだけわかりやすく使いやすく一元化するか。

・情報を具現化するとソースにつながりやすい。

・「災害情報項目一覧表」を元に各情報間の関係を結ぶとイメージがつかめるのでは？

・大枠についてグルーピング化し、フロー上にマッピングする。

例1)「ドキュメント」、「データ」、「指示・命令」、

例2)「収集と発信」「フローとストック」「行動と属性」

・「アクション(行動)」「ドキュメント(文章)」「データ(情報)」「インテリジェンス(指示・命令)」といった要素でグルーピングできるのでは？

②「BCAO 災害情報項目 090218.xls の Sheet2」のまとめ方について(議論)

・表形式でしかまとめられないか？

・再度ポストイットに整理してグルーピング図を作成する。

7.宿題

(1)用語確認(担当：市川議長)

・「社員」「職員」等の用語を「人員」と統一して良いか？市川研究会長がBCAO理事会に確認する。

(2)被害情報の検討(担当：全員)

- ・ 項番 36～40 の被害情報をこのままでよいか？分野等で分類整理する必要性について検討する。

8.次回会合：日時&場所

- ・ 日時： 2008/3/16(月) 15:00～17:00
- ・ 場所：日立本社（東京丸の内）
- ・ 議題：情報項目一覧表の見直し整理（項番 38～40 の検討、41 以降の見直し）

9.その他

(1)事例紹介について（担当：副島）

- ・ 災害情報分析例として東大目黒研蛭間氏の研究事例の紹介講演を調整する。
- ・ 研究会の会合とは別開催とするが、できるだけ会合の後＞前 45 分程度を目途とする。

(2)次々回について

- ・ 「BCAO 災害情報項目 0903**.xls の Sheet2」を元にしたポストイットを使ったグルーピングの検討を行う（予定）。

以上